

患者ID:

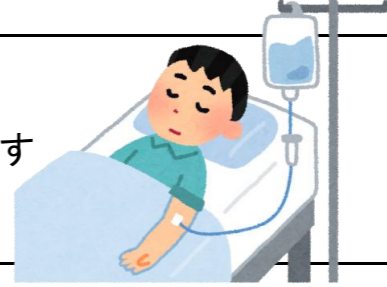

口腔粘膜利用の尿道形成術 入院診療計画書

説明年月日: 年 月 日

推定される入院期間は 7日～10日間です

泌尿器科()病棟 患者さま氏名
入院目的 手術目的

病名・症状
手術内容
特別な栄養管理の必要性 有・無


	入院～手術前日		手術当日	
	月 日() ~ 月 日()		月 日()	
			手術前	術後
処置・観察	<入院後> ・リストバンドを装着します ・2～3回/日の検温があります ・膀胱瘻がある方は交換します <手術前日> ・必要物品の確認を行います		・朝に浣腸をします ・手術着に着替えます ・手術室へ看護師と共にいきます	・定期的に血圧・体温等の測定をします ・酸素の投与をします ・定期的に尿やドレーンから流出量の測定を行います ・疼痛や尿の管の不快感などを確認します (状況により薬剤を使用します)
検査	手術に必要な検査(採血・検尿・レントゲンなど)を行います			
薬剤	<入院時> ・内服中の薬剤、薬剤アレルギーの確認を薬剤師・看護師が行います <手術前日> ・就寝前に下剤を内服します ・抗生剤の投与を行います(2～3回/日)		・医師の指示した薬を飲みます (内服がない場合もあります)	・点滴を持続的に行います 
安静度	特に制限はありません			・ベッド上安静です
排泄	・術後3日目まで尿量測定を行います			・尿道に管が入った状態です ・排便は安静時はベッド上です
清潔	・入浴できます ・手術の前日は必ず入浴・洗髪をしてください		・感染を予防するために、陰部をシャワーで綺麗にしてください	・洗面タオルをお渡しします
食事	・入院後は病院食をお召し上がりください ・手術前日から当日は医師の指示に従って絶飲食となります。 (絶飲食については手術前日に詳細を説明します)			・絶飲食です
説明・指導その他(リハビリテーション等の計画)	・病棟案内、入院生活の説明があります ・医師より手術前の説明があります(/) 時頃から <手術前日> ・麻酔科医師、手術室看護師の訪室があります ・術前アンケートを記入して看護師に渡してください ・看護師より必要物品、手術までの流れについて説明します ・手術に必要な書類(同意書)を提出してください			・手術の経過については主治医が説明します

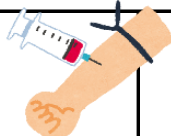
主治医署名
説明看護師署名

主治医以外の担当者署名
上記の通り説明を受けました。

患者本人署名
同意年月日: 年 月 日
親族又は代理人署名 患者との続柄(

患者ID:

	術後1日目 月 日()	術後2日目 月 日()	術後3日目 ~ 5日目 月 日() ~ 月 日()	術後7日目 ~ 退院 月 日() ~
処置・観察	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に血圧・体温を測定します 尿やドレーンからの流出量を確認します 疼痛や尿の管の違和感など確認します (状況により薬剤を使用します) 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に血圧・体温を測定します 尿やドレーンの色や流出量を確認します 創痛や尿の管の違和感などを確認します 圧迫ガーゼを除去します (圧迫しない場合もあります) 医師の指示でドレーンが抜けます (抜ける期間は個人差があります) 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に血圧・体温を測定します 尿やドレーンの色や流出量を確認します 創痛や尿の管の違和感などを確認します 	<ul style="list-style-type: none"> 口腔内の抜糸をおこないま
検査	<ul style="list-style-type: none"> 状況に応じてレントゲン、採血があります 			
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 点滴を持続的に行います(問題なければ3日目で点滴終了予定) 状況に応じて投与量・投与速度は変更されます 状況に応じて他の内服薬を開始します 			
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 歩行開始となり、最初は看護師と歩行しま 			
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 尿道に管が入った状態です 			
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が身体を拭きます 	<ul style="list-style-type: none"> 圧迫ガーゼを除去できるまで看護師が身体を拭きます 		<ul style="list-style-type: none"> シャワーが可能です
食事	<ul style="list-style-type: none"> お腹の状態を見ながら飲水、食事が開始になります 	<ul style="list-style-type: none"> なるべく病院食を召し上がって下さい 		
説明・指導	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が入っているので尿の袋を臍より上にもちあげないでください (尿が膀胱に逆流し、感染する危険性があります) 水分制限がなくなったら飲水は1000ml/日以上を目安にしましょう 困った事があれば看護師・主治医に尋ねてください 		<ul style="list-style-type: none"> ＜退院後の生活の注意点＞ 1000ml/日以上以上の飲水を心がけ、規則正しい生活を送ってください 38度以上の持続する発熱、血尿の増強があれば外来受診してください 尿を出すカテーテルはレッグバックにつないでください 	



注1) 診療内容などは現時点で考えられるもので、今後治療などを進めていくに従って変更する場合があります。その場合には再度説明致します。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものです。